

主な事業



▲町ホームページ

1カ月児・5歳児健康診査の実施



480万円

切れ目のない健康診査の実施体制を整備するため、新たに1カ月児と5歳児に適切な健康診査を実施します。

こども誰でも通園制度の開始



790万円

就労要件を問わず、月一定時間までの利用可能枠の中で柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度」を行うための施設を整備し、運営を開始します。

学校施設等の再配置に向けた検討



3,200万円

長泉中、長泉小の再配置案、新こども園の配置案を検討するとともに、旧不二精機製造所跡地に整備する学校施設などの基本構想を策定します。

AIオンデマンドの実証運行



1,800万円

令和6年度に実施したニーズ調査に続き、県補助金を活用して有料による実証事業を実施します。

北部地域幹線道路の整備



5億500万円

町道下長窪駿河平線をはじめとした生活道路の渋滞解消や将来的な企業誘致を視野に、町北部地域へ新たな幹線道路を整備します。

クレマチスの丘利活用の推進



300万円

旧ヴァンジ彫刻庭園美術館を中心としたクレマチスの丘全体の観光交流の推進や賑わい創出を目的に、四季を感じられるイベントを開催します。

中小企業等の人材確保への支援



200万円

町内の中小企業の安定した事業継続や町内企業への就職を促進するため、中小企業が人材確保に要した経費の一部を助成します。

新耐震基準木造住宅の耐震診断等への支援



300万円

新耐震基準によって建築された木造住宅の耐震診断や耐震補強計画の策定、改修工事に対して補助金を交付します。

文化センター整備事業



4,200万円

令和8年度からの大規模改修に向け、ホール天井改修の実施設計などを行います。

未来人プロジェクト推進事業



4,500万円

若者が町の未来を担う人材として定住することを目的に、今年度も新幹線定期券購入費の一部助成や条件を満たした未来人へ奨励金を交付します。

リエイブルメント事業の開始(介護保険事業特別会計)



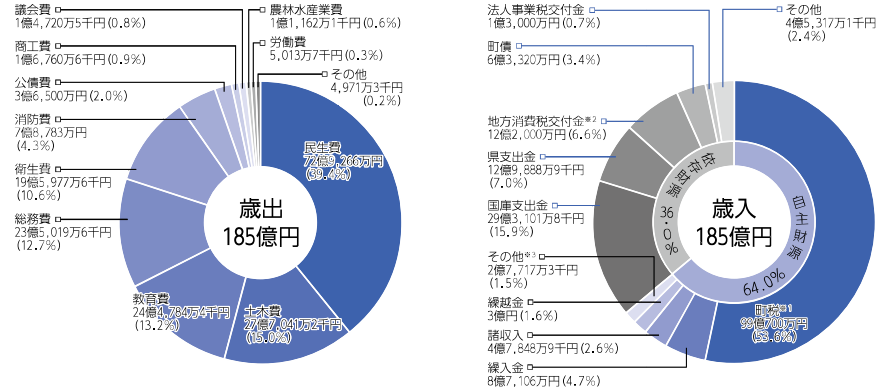
460万円

病気・怪我などで生活に支障が出始めた場合、専門職などの支援で「元の生活を取り戻す」ための事業を行います。

令和7年度当初予算

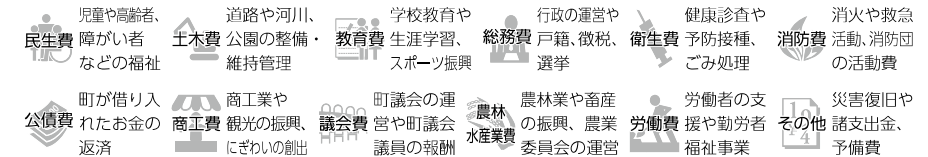
一般会計 185億円

一般会計予算額は前年度当初比8.2%増の185億円で、特別会計と企業会計を合わせた予算総額は292億4,640万2千円となりました。



- ※1 町税のうち、都市計画税は街路や下水道の整備に充てられます。
- ※2 消費税率引上げによる増収分は、国民健康保険や障害者福祉、社会福祉、幼児教育・保育無償化などの経費に充てられます。
- ※3 地方譲与税のうち、森林環境譲与税は森林などの整備に充てられます。

用語解説



区分	令和7年度	令和6年度	伸び率	
一般会計	185億円	171億円	8.2%	
特別会計	国民健康保険事業	33億7,700万円	34億5,000万円	△2.1%
	後期高齢者医療	10億5,500万円	9億6,300万円	9.6%
	介護保険事業	32億200万円	31億5,400万円	1.5%
	土地取得事業	4億5,840万2千円	19万円	241,164.2%
企業会計	水道事業	13億2,200万円	11億8,060万円	12.0%
	下水道事業	13億3,200万円	14億3,980万円	△7.5%
合計	292億4,640万2千円	272億8,759万円	7.2%	

歳入・歳出予算のポイント

一般会計予算額は、4年連続で過去最大規模となっています。人事院勧告に伴う人件費の増や、国制度改正による児童手当扶助費の増のほか、北部地域幹線道路や旧不二精機製造所跡地などにおける学校施設等整備検討事業の実施など、町の更なる発展に向けた積極的な予算編成としました。

町民1人あたりの予算額 ※町民1人あたりの予算額は、令和7年3月1日現在の人口43,647人で割ったものです。

1人あたりの予算額：42万3,855円



貯金：10万5,207円



借金：15万5,058円